

もかかわらず数多くの質問が寄せられていました。

その後、ランチョンセミナー4演題(昼食は各自で準備)、シンポジウムI「アドバンス・ケア・プランニングと意思決定支援の在り方」、シンポジウムII「特定行為研修修了看護師の役割」、一般演題と盛りだくさんの内容で盛会裏に閉会を迎えました。

### 第13回大阪支部学術集会

学術集会会長：公益財団法人日本生命済生会日本生命病院  
院長 笠山宗正

第13回大阪支部学術集会は2020年2月29日(土)に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症に伴う社



会場風景

会情勢を鑑み直前に同日の開催中止を決定しました。しかし関係各位のご支援により同年9月13日(日)に大阪国際交流センターにおいて現地開催することができました。

学術集会のテーマは「新時代の医療への挑戦～健やかな100年ライフのために～」とし、2つの特別講演(大阪府健康医療部 藤井睦子部長および大阪大学心臓血管外科 澤 芳樹教授)と教育講演(大阪医科大学三島南病院 村尾 仁部長)のほか、「医療現場でのアートマネジメント」「大阪における地域医療と介護連携～関係職種の役割を理解する」の2つのシンポジウム、5つのランチョンセミナーをはじめ151題の一般口演が発表されました。

感染防止のため万全の注意を払いつつ運営を行いましたが、572名の参加者による活発な討論が行われました。コロナ禍での開催にご尽力とご協力をいただきました皆さまにお礼申し上げます。

### 第11回岩手県支部学術集会

学術集会会長：特定医療法人盛岡つなぎ温泉病院  
病院長 關 博文

2020年9月26日(土)盛岡つなぎ温泉病院において、第11回日本医療マネジメント学会岩手県支部学術集会をWeb配信方式で開催しました。

“「地域で暮らす」を支える医療”をテーマとし、特別講演には、3.11絵本プロジェクト  
いわて代表・



会場風景

編集者 末盛 千枝子氏より「絵本を通して、人生を考える」と題し講演をいただき、ランチョンセミナーでは、岩手県保健福祉部長寿社会課 湯澤 克氏より「医療ソーシャルワーカーから見た地域連携について」と題し講演していただきました。パネルディスカッションでは、「「暮らす」を支える連携」について、4名の方々から講演をいただき、意見交換を行いました。一般演題では、口演20題の発表が行われ、活発な意見交換がなされました。

学術集会の録画内容を項目ごとに編集し、9月27日～10月26日の期間に参加登録者のみが閲覧できる形式にてWeb公開しました。

当日は参加登録者のうち、多職種72名の参加でした。本学術集会開催にあたり、多くのご支援、ご協力をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。

### 第25回岡山県支部学術集会

学術集会会長：川崎医科大学総合医療センター  
病院長 猶本良夫

2020年10月3日(土)に、日本医療マネジメント学会第25回岡山県支部学術集会をWebにて開催しました。今回のテーマは「地域で制御するパンデミック」とし、5題の特別講演をライブ配信にて実施しました。講師にニューヨークからイェール大学呼吸器科リサーチフェローの石川源太先生をはじめ、集中治療専門、感染症専門、福祉施設、看護といったそれぞれ違う立場から、新型コロナウイルス感染症のマネジメントについてご講演いただきました。また、一般演題は、「新型コロナウイルス感染症」にかかわるものに限りましたが、18題の演題登録があり、事前に演者に発表動画を送っていただきホームページ上で公開しました。参加登録者は県外からの参加者およびスタッフも含めて132名となり、当日は大きなネット回線トラブルもなく無事に終了することができました。運営側も視聴者側も慣れないWebでの開催でしたが、後日発表動画を